



きれいな学校 輝く笑顔 ~ナンバーワンスクールを目指して!~

# 大久保中だより

〒338-0815 さいたま市桜区五関 2 8 2

Tel 048-852-3554 Fax 048-840-1430

Mail Address : okubo-j@saitama-city.ed.jp

時を守ることは命をまもること

~ノーチャイムを成し遂げたことを高く評価する~

校長 澤田純一

秋も深まり、各地から紅葉の便りが聞こえてくる季節となるとともに、過ごしやすい日が続いています。そのような中、皆さんの元気溘刺（はつらつ）と生活している姿が目映り、大変うれしく思っています。もちろん私も、元気です。共にがんばりましょう。

さて、本校では2学期の学校生活に変化が起こりました。そうです。全日、チャイムが鳴らないのです。2学期にはノーチャイムデー、3学期にはノーチャイムウィークを計画的に実施し、そして、平成29年4月から、開校以来70年鳴り続けたチャイムが消えることとなります。歴史的な出来事といってもよいでしょう。

ところで、日本は世界の中で長寿国とされています。2015年に発表された統計によると日本人の男性は80.50歳（世界3位）女性は86.83歳（世界1位）です。皆さんは聖路加国際病院理事長の日野原重明先生を知っていますか。日野原先生は100歳を超えた今でも現役の医師としてご活躍しています。そして、「命とは自分もっている時間を大切にすることです。」と言っています。時間には自分のために使う時間と他人に使う時間があります。日野原先生の言葉は「自分の時間を大切にしながら、自分以外のために使う時間を大切にすることが、自分を含めたすべての命を尊ぶことである。」と受け取れるのです。

私が7年前に担任として本校に勤務していた頃、いつしかチャイムがなくても行動できる生徒になって欲しいなと思っていました。むろん、当時も時の大切さを何度も指導していましたが残念ながら定着には至りませんでした。特に朝礼から授業、授業から給食など、場面の切り替わる時に困難がありました。そして、考えた挙句2分前の予鈴を鳴らすこととしたのでしょ。う。(私が転勤した後に、開始されたようです。)結果、少しずつ、生徒の意識に変化が見られました。しかし、予鈴があつてのチャイムです。決して良好な状態とは言えません。ところが今は先生方の指導もあり、チャイムがなくても時を守り学校生活を送ることができています。一人ひとりが時の大切さを自覚し、集団になつても一糸乱れることなく一日を過ごせることは、非常に素晴らしいことです。日野原先生の言葉を借りるなら、皆さんは大切な命を守つていると言えます。1学期に実施した文科省学力学習状況調査では、「自分に、良いところがある。」という質問に対して「はい」と答えた人の割合が全国平均を下回っていました。謙虚に答えたのか、本当にそう思つているのか分かりませんが、私がはっきりと言いましょ。う。「時を守れる生徒であることは、もっと誇りをもつてよい!」勉強や運動ができるか否かに眼が行つてしまふ傾向があります。それは、数字で表され、見やすく分かり易いためです。実は目に見えないものの価値は、それ以上に尊いのです。優しさ、強さ、勤勉さ、明るさ、責任感や努力家であることなど皆さんには良いところがたくさんあります。もっと自己評価を上げてください。何といたつても、大久保中70年の歴史を変えたのですから。私から見ると「自分に、良いところがある。」という質問に○を、◎を、☺をつけても足りないくらいですよ。どうぞ自信をもつてください。そして、先生方と生徒が一体となり、ノーチャイムを成し遂げたことに、今年最深の感謝の意を送ります。